

大浜中だより。

-保護者と地域の皆様への広報誌-



潮風

令和3年度

No.8

掛川市立大浜中学校



「防災学習Ⅳ」を行いました。協働遠州の御尽力により岩手県陸前高田市の戸羽太市長にリモートによる御講話をいただきました。陸前高田市は東日本大震災で人口約2万5千人に対して約1千8百人の尊い命が津波で一瞬のうちに失われるという大惨事に見舞われました。

市長就任の一ヶ月足らずで被災して今日まで取り組まれたことからの教訓や中学生への生き方指導まで、熱い言葉でたくさんのこと学ばせていただきました。

大浜中生は各教室で戸羽太市長のお話を真剣に傾聴するとともに、代表生徒による質問では私たちが知りたい備えや減災、復興についての具体的な内容まで御示唆をいただきました。

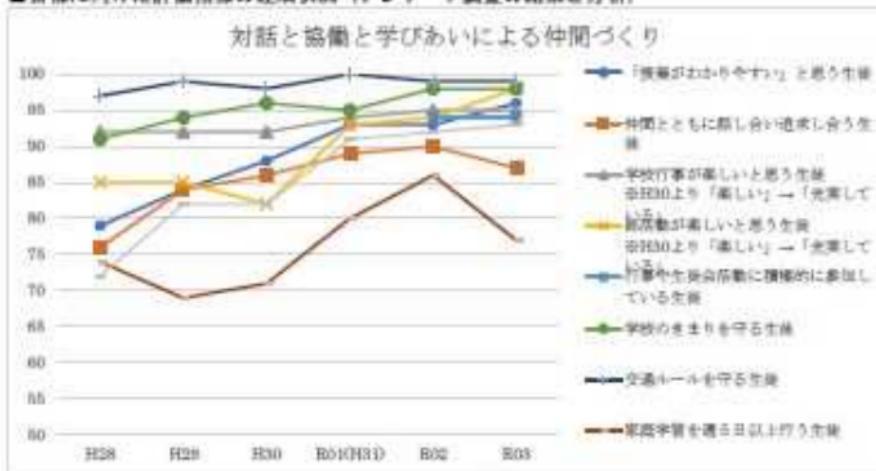
今回の御講話を活かし、さらに学びを深めるとともに地域と連携して、大浜中生ができるこことを模索しながら行動に移していきたいと考えます。



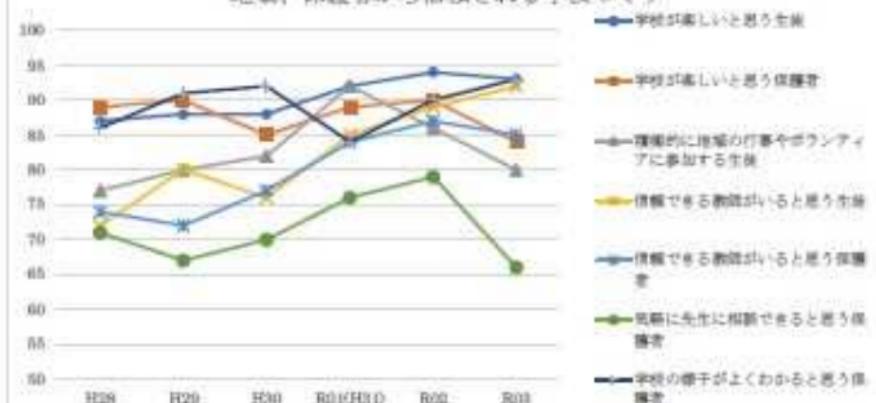
—令和3年度の成果と課題（学校運営協議会を終えて）—

11月に実施した保護者・生徒アンケートの結果を踏まえ、1月27日に「学校運営協議会」を開催しました。今年度の活動状況と生徒・保護者のアンケートの結果を報告し、今年度の本校の教育活動を総括していただきました。全体的には肯定的な御意見が多く、引き続きこの方向で取り組むことを確認しました。学校運営協議会で出された意見等は、次年度の教育活動に反映していきます。

■目標に向けた評価指標の達成状況（アンケート調査の結果と分析）



地域、保護者から信頼される学校づくり



＜考察＞結果から、目標（学校リーダーに明示）は概ね達成できたと考えられます。特に、授業が分かりやすい。郎活動が楽しいと思う生徒は大きく数値を伸ばすことができました。課題としては、保護者に開かれた信頼される学校体制づくりが上げられます。今後も、学校運営協議委員からの指揮のとおり、アンケート結果等の客観的指標と直に生徒・保護者と接している教職員の主観的感覚との両輪のPDCAサイクルで学校運営の向上を図り、「地域とともにある、地域が持れる大浜中」を目指して取り組んで参ります。